

〔長崎市理財部資産経営室からのお知らせです〕

公共施設の将来のあり方を考える市民対話《橋・東長崎・日見地区》

❀ 第2回 開催報告 ❀



ご参加いただいた皆さま
ありがとうございました。

日時 令和4年3月11日(金) 18:30~20:30

場所 橋地区ふれあいセンター 第1研修室

参加者 地域の皆さん 12人



1 第2回目までに話し合ってきた内容

第1回 (12/17)

- ①長崎市の**公共施設の現状**（利用状況や老朽化の状況など）や**市全体の施設の配置の考え方**について説明しました。
- ②橋・東長崎・日見地区の将来を考えるうえで、**地区にある公共施設の課題等**について話し合いました。



第2回 (3/11)

- ①橋・東長崎・日見地区にある**施設の配置の考え方**を説明しました。
- ②市が説明した**配置の考え方**に対して、**意見・アイデア**がないか、話し合いました。
- ③皆さんからご質問・ご提案をいただく形で、**意見交換**を行いました。



2 橋・東長崎・日見地区にある施設の配置の考え方(市からの説明)とご意見・ご提案への市からの回答

スポーツ施設

東公園コミュニティ体育館

東公園コミュニティプール



●地域における生涯スポーツの推進や競技力の向上、市民の方々の健康な生活の向上のため、引き続き必要と考えます。

⇒現在の施設を適正に管理します。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

◆東公園コミュニティ体育館

- ①東公園の体育館の利用を地元優先にしてほしい。
- ②体育館の床がゴムであるため、障害者スポーツができない。

市からの回答

- ①地元の自治会行事やスポーツ大会については、3か月前から予約を開始していますが、東公園は複数の地元団体や地元以外からも利用いただいている施設であるため、譲り合ってくださいませようご理解をお願いします。
- ②現段階では体育館のアリーナの改修等の予定はありませんが、今後施設の更新が計画された際には利用者の皆様の意見を参考に、様々な方が利用可能な施設になるよう検討します。

2 橋・東長崎・日見地区にある施設の配置の考え方(市からの説明)とご意見・ご提案への市からの回答(つづき)

スポーツ施設

市民網場プール



●老朽化が進み、利用者も減少しています。
⇒今後の利用状況等の推移を見ながら、大規模改修が必要な時点で廃止を検討します。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

◆市民網場プール

・老朽化が進んでいるのは十分理解しているが、網場プールは遠方からの利用もあっている。子どもたちが楽しむ場にもなっているため、必要な施設として守ってほしい。
・ペンギン水族館と連携したスポーツ施設として存続させることはできないか。

市からの回答

毎年、夏場だけで約3,000人程度の利用者がいることから、ただちに廃止することは考えていませんが、将来的に大規模な改修をしなければ施設の運営が困難になった場合には、廃止を検討します。

コミュニティ活動施設

<小学校区に配置する施設>

古賀地区市民センター

日見地区ふれあいセンター

戸石地区公民館

橘地区ふれあいセンター



○古賀地区市民センター

・古賀小学校区に配置されています。

○日見地区ふれあいセンター

・日見小学校区に配置されており、日見中学校区に配置する施設を兼ねるコミュニティ活動施設としても位置付けています。

○戸石地区公民館

・戸石小学校区に配置されています。

○橘地区ふれあいセンター

・橘小学校区に配置されており、橘中学校区に配置する施設を兼ねるコミュニティ活動施設としても位置付けています。

⇒地域の皆さんのコミュニティ活動に利用できる施設として引き続き必要なため、現在の施設を適正に管理します。

建替え等の際には、そのときの人口規模に見合った適正な規模へ見直しを行います。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

◆古賀地区市民センター

古賀地区市民センターは長く使用する施設であるため改修が必要。

◆戸石地区公民館

①建替える際は、幹線道路に近い場所に移転することを検討してもらいたい。
②利用率が低いのは、場所が悪く駐車場が狭いことも要因ではないか。

市からの回答

古賀地区市民センターに位置付けられた行政サービスを提供できるように、公共施設としての安全性及び機能を維持する為、必要な修繕等について計画的に取り組んでいきます。

①将来的に施設の老朽化が進み、建替え等を検討する必要性が生じた際に、場所を含む施設のあり方等について地域の皆様と協議を行います。
②駐車場については、現在、来客用として10台分を確保しておりますが、敷地面積の関係上これ以上に確保することは困難な状況です。バスのご利用、または自家用車で乗り合わせて来館いただく等、ご理解、ご協力をお願いします。

コミュニティ活動施設

老人憩の家東望荘



東公民館



○老人憩の家東望荘

・矢上小学校区に配置されています。

○東公民館

・矢上小学校区に配置されており、東長崎中学校区に配置する施設を兼ねるコミュニティ活動施設としても位置付けています。

⇒矢上小学校区には東公民館と老人憩の家東望荘の2つのコミュニティ活動施設があります。

老人憩の家東望荘については、将来的に高齢者専用施設としての用途は廃止していく考えです。また、入浴機能は代替策を検討します。

東公民館は地域に限らず、広い範囲からの利用があり、現在の施設を適正に管理していきます。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

◆老人憩の家東望荘
施設の利用料として低額料金を徴収し、施設の利用の基金にできないか。

市からの回答

国の通知で「原則として利用料は無料にすること、特別の設備を利用させる場合等は、必要な実費を徴収して差し支えないこと」とされており、利用料の徴収や徴収した利用料を基金のように積み立てることは難しいと考えます。

学校

★小学校

- ・戸石小学校
- ・古賀小学校
- ・矢上小学校
- ・日見小学校
- ・橘小学校
- ・高城台小学校

★中学校

- ・東長崎中学校
- ・日見中学校
- ・橘中学校

●学校の適正配置については、別途、教育委員会が地域の皆さんと協議させていただいています。

子育て関連施設



東長崎地区 子育て支援センター「きずな」



●橘・東長崎・日見地区の子育て支援センターとして配置しており、子育て中の保護者が気軽に集い、相互に相談や交流などをする場所として、引き続き必要です。

⇒適正に配置・管理します。

放課後児童クラブ

- ・戸石いちごクラブ
- ・古賀キッズクラブ
- ・やがみクラブ
- ・とんねるクラブ(キッズ)
- ・とんねるクラブ
- ・たちばなクラブ
- ・高城台クラブ



●子どもたちの放課後等における安全・安心な居場所の確保を図るため今後も必要です。

⇒現在の施設を適正に管理し、小学校の統廃合の進捗に合わせて適正に配置します。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

◆放課後児童クラブ
子どもの数に対して放課後児童クラブが足りていない。(待機児童がいると聞いている)。予算が許す範囲で建て替えを進めて待機児童を解消できるようにしてほしい。

市からの回答

施設定員数に不足が生じそうな場合は事業者と協議し、施設の増築や物件の賃貸借に対して補助金を出すなどの方法で支援を行います。

観光施設

長崎ペンギン水族館



○長崎ペンギン水族館

・本施設は観光施設としての側面だけでなく、学ぶ場を提供する社会教育施設としての側面も併せ持つ施設であるため、世界一の9種のペンギンを飼育する水族館として、また、閉館した旧長崎水族館の歴史的経過と自然体験型を実現するための海や川などの自然環境が整っていることから、水族館の設置に適している現地において配置を継続していきます。

⇒現在の施設を適正に管理します。

2 橋・東長崎・日見地区にある施設の配置の考え方(市からの説明)とご意見・ご提案への市からの回答(つづき)

観光施設

ペーロン体験施設



○ペーロン体験施設

・長崎らしさを体験できるペーロンは、長崎由来の伝統行事で、修学旅行の体験学習の中で、日本・長崎と中国の歴史を学び、学生同士の一体感・チームワークの熟成を図ることができる長崎固有の体験素材として、需要が高い状況です。

⇒現在の施設を適正に管理します。

なお、体験施設棟については、腐食が進行している箇所が多数あり、利用者の安全確保の観点から、令和5年度までに建替えを行う予定です。

市営住宅

- ・宿町第2住宅
- ・宿町第3住宅
- ・矢上住宅
- ・矢上第2住宅
- ・矢上第3住宅
- ・網場住宅
- ・鶴の尾住宅

●セーフティネットの役割を担いながら、長崎市全体の市営住宅の量を減らしていく方針です。

⇒現在の施設を適正に管理しつつ、住戸改善を実施する住宅は、集約移転を行い、団地の一部用途廃止を検討します。また、建替えなどを行う際には、適正な規模へ見直しを行います。

日見大曲アパート(4棟を除く)

日見大曲住宅

宿町住宅



日見地区の3つの市営住宅については、集約建替えを実施していく予定としています。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

◆市営住宅(日見地区)
入居者をいくつかの棟に移転させ、空いたところで集約建替えを進めてほしい。

市からの回答

日見大曲アパート、日見大曲住宅、宿町住宅を対象に集約による建替えを計画しており、それに伴う入居者の移転などについては、今後住宅課より別途協議の機会を設けさせていただきます。

ごみ処理施設

東工場

●災害などの不測の事態も見据えたリスク分散と、地形や道路状況を踏まえた収集・運搬効率を考慮し今後も必要です。

⇒西工場と併せ、市内に2か所配置する。

また、令和8年度の供用開始を目標として、現東工場の敷地内への建替えを予定しています。

消防施設

矢上出張所



●全市的に火災・救急需要に適正な対応ができる位置に配置します。

⇒現在の施設を適正に管理します。

総合事務所

東総合事務所 (中央卸売市場内)



東総合事務所 (東長崎土地区画整理事務所内)



●エリアが広域となるまちづくりの支援や、市民生活に密着した土木事業や保健事業など、現場に出て実施する職員の拠点となっています。

⇒現在は分散して配置されているため、集約化に向けて検討を進めていきます。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

◆東総合事務所
①行政の窓口が分散していると不便であるため、東総合事務所の地域福祉課と地域整備課を1か所に集約することを前向きに検討してほしい。
②中央卸売市場の管理棟の建替えに併せ、分散している事務所を集約して合同庁舎としてはどうか。

市からの回答

①市民の利便性及び事務の効率化の観点から集約することが望ましいと考えています。
②集約化に向けて、民間施設の活用も含め検討を進めます。

地域センター

- ・東長崎地域センター
- ・日見地域センター



●地域の様々な行政事務の窓口であり、身近な手続きや相談もできる地域センターは引き続き必要です。
⇒現在の施設を適正に管理します。

東長崎地域センター
古賀地区事務所



東長崎地域センター
戸石地区事務所



⇒身近な手続きができるように配置している地区事務所は、今後の人口及び取扱件数をもとに配置を見直していきます。

公園

★近隣公園



★総合公園

- ・東望山公園
- ・海風公園
- ・長崎東公園
- ・矢上団地近隣公園
- ・現川森の丘公園

⇒現在の施設を適正に管理します。

第1回市民対話でいただいた主なご意見

市からの回答

◆東公園
グラウンドの手入れが悪く、すぐ使用できなくなる。

日常の整備不良については、利用者の方が快適に利用できるよう施設運営を実施します。また、グラウンドについては、令和4年3月に降雨などで流出した表面砂を補充し整備を行います。

◆公園施設
①子どもたちが公園にいないが、魅力がないからではないか。トレンドにあった複合遊具を設置してはどうか。
②街区公園にはトイレがある所とない所があるが、その理由を教えてください。

①長崎東公園では、令和4年度にユニバーサルデザインの複合遊具の設置を行うこととしています。利用者の声をお聴きするとともに、他都市における整備事例等も参考にしながら、魅力ある公園づくりに努めていきます。
②街区公園は通常徒歩で来園することを想定しているため、基本的にトイレは設置しないこととしています。
※市内中心部に立地し公衆トイレの機能を兼ねる場合や、遠方からの来園が見込まれる場合など立地状況や公園規模等により、設置を行っている場合があります。

その他のご意見

第1回市民対話でいただいた主なご意見

市からの回答

◆文化ホール
東長崎地区に500人を収容できるような文化ホールがほしい。

ホール型施設は全市的施設として、公共交通機関の便がよく、市内全域から利用しやすい都心部及び都心部周辺部に配置することとしています。

◆自治会活動等
自治会も日見地区ふれあいセンターの運営委員会も高齢化が進み、なり手がいない状況である。市や県の職員のOBが公務で得た知識を自治会活動等に参加して還元してほしい。

地域の一員として地域活動に参加することは、仕事を市民視点で考えることにつながるため、積極的に参加するよう職員への呼びかけを行っています。また、定年退職者向けの説明会では、退職後に公務での経験が地元還元されるよう促しているところであり、今後も継続して案内を行います。

◆子どもたちの居場所
子どもたちの居場所の一つとして、ボルダリングやスケボーができる施設があったらよいと思う。

子どもたちが気軽にスポーツに親しむことができる環境整備は非常に重要であると認識しており、有効活用できる場所がないか全市的に検討します。ボルダリングについては、東公園コミュニティ体育館に設置されているため、ぜひご活用ください。

◆地域コミュニティの事務所
地域コミュニティの事務所として古賀地区市民センターの一角を使用できないか相談したところ、現状であれば貸してもらえるとの回答があった。行政主導で行っていることであるため、もう一步踏み込んで簡単な整備(壁や床の塗装など中を使えるように)をしてほしい。

公共施設として活用する場合は基本的に現状の建物を活用してもらうこととしており、拠点を整備する際、原状回復できる程度であれば、地域コミュニティ推進交付金の使途の範囲内で活用することが可能です。なお、改修にあたっては、事前に市にご相談ください。

◆公共施設のPR
地域にある公共施設がどのような施設かわからないため、広報活動に努めてもらいたい。

第1回市民対話の開催報告書を地域の皆様に閲覧いただいていますので、地域にある公共施設について知っていただく機会になったのではないかと考えています。施設でのイベントの情報などを「公民館だより」や「ふれセンだより」によりお知らせするとともに、ホームページでも掲載しています。

3 第2回市民対話でいただいたご意見・ご質問と市からの回答

主なご意見

❖日見地区の、市営住宅の建替えに合わせて、ファミリー層向けの住宅を整備してはどうか？

ただ、日見中学校が統廃合されたら学校が遠くなるため、ファミリー層から選ばれない地域になる。

住宅の建替えや学校の統廃合は、合わせて検討してほしい！

❖公共施設にも商売人の視点が必要である。あまり使われていない施設があるので、文化面やスポーツ面でイベントを開催し、人を集めて収益を上げてもいいのでは？

❖ひとつひとつの施設だけで見直しを検討するのではなく、複数の施設を総合的に考え、複合施設に建替えるといったような、長期の計画が必要ではないか？

❖東望荘の「入浴機能については、ソフト面での代替案を講じる」とは具体的にどういうこと？

❖公共施設にはユニバーサルデザイン（年齢、性別などに関係なく、どのような人でも使いやすい施設・設備）を積極的に採用してほしい！

市からの回答

★従来、施設の建替えや統廃合は、それぞれ独立して検討を行っていましたが、宿町アパート等の市営住宅の再編にあたっては、“まちづくり”の観点から、学校を始め地域センターなど周辺の施設全体を考えて進める方向性としています。

★公共施設の運営では、まず第一に地域の方の利便性の向上などを検討しますので、一律に黒字化を目指すのは難しいところですが、様々なイベントを開催するなど、地域の方の満足度を向上させることで、利用料などの収入は後からついてくるものと考えています。

★施設の将来のあり方について計画を策定するため、市内の各地域で市民対話を開催させていただいています。また、公共施設の複合化は、公共施設のあり方として望ましいと考えていますので、地域の方の利便性も考慮のうえ、複合化を検討します。

★入浴機能については、様々な民間事業者からサービスが提供されているため、その民間サービスが活用できないか検討しているところです。

★ユニバーサルデザインは、公共施設を整備するにあたり大事な考え方です。今すぐすべての施設をということは難しいですが、建替え等のタイミングを捉えて採用していくこととなると考えています。

【総評】（アドバイザー：東京都立大学 都市環境学部 讃岐亮 先生）

●発表の中であった“地域としての魅力をアップする”という発想はとても大事です。公共施設の再編をテーマにすると、どうしても小難しい印象を持ちますが、そこから発展して「まち」の話にするのはとても前向きです。

「まち」に関わる楽しそうな議論の入り口を見つけ、一緒に考えていくことで、このような市民対話が楽しい場所と認知され、女性や子どもを含め、さらに多くの人々が参加してくれるようになると思います。



4 今後の流れ

市民対話（全2回）



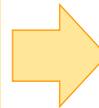
ご意見・ご提案



地区別計画案の策定



皆さんからの
ご意見・ご提案を
参考に
市でとりまとめ



公共施設の地区別計画(案)を策定しましたら、橘・東長崎・日見地区の皆さんへ改めてお知らせいたします。たくさんのご意見・ご提案をありがとうございました。



◆お問い合わせ：長崎市理財部資産経営室（☎直通：095-829-1412）